

Photo Album (1月～3月)



1月3日 てんてこ祭
五穀豊穡を祈念する天下の奇祭



1月11日 消防出初式
消防職員や消防団員らが訓練の披露



1月12日 西尾市成人式
新成人1,824人 新市を担う二十歳



1月26日 西尾市子ども会大会
25小学校区の312単位子ども会関係者らが参加



1月26日 一色マラソン大会
3,912人がエントリーし日頃鍛えた健脚を競った



2月1日 特別支援教育実践発表会
児童生徒らが和太鼓演奏や劇、合唱などを披露



2月9日 西尾市防災フォーラム
中学生によるパネルディスカッションと講演会



2月9日 鳥羽の火祭り
1,200年余の歴史がある天下の奇祭



3月 消防署幡豆分署が幡豆支所に移転新築



3月6日 中学校卒業式
市内で1,654人が巣立ち



3月20日 小学校卒業式
市内で1,688人が巣立ち



3月26日 保育園卒園式
4月から小学一年生

◆「元気なまち西尾市」の実現に向けて◆

西尾市議会議員

渡辺 信行

平成26年度号

発行人 渡辺信行後援会

市政レポート

〒444-0701 西尾市東幡豆町中川原3番地
TEL 62-3217

ごあいさつ

町並みを彩った「桜」の時期を過ぎ、これからは新緑の美しい季節となります。市民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

4月より26年度となり、西尾市と幡豆郡が合併して四年目に入りました。新西尾市における榊原市長の市政運営のスローガンは、「融和」と「協働」でスタートしましたが、今年からは「飛躍」が加えられ、西尾市の更なる発展に向かって前進することと思います。

私も市議会議員としての職責を果たすとともに、「元気なまち西尾市」の実現に向けて頑張ります。市民の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。

26年3月定例会

- ・諮問1件（人権擁護委員の推薦について）
- ・補正予算7件（一般会計、特別会計、企業関係）
- ・施政方針の質問3人 24議題
- ・単行議案15件（各種条例の一部改正等について）
- ・当初予算10件（一般会計、特別会計、企業会計）
- ・一般質問13人 33議題

■26年度当初予算（約にて掲載）

一般会計	526 億円				
特別会計	33.7 億円	国民健康保険	162 億 2 千万円	公共下水道事業	51 億 1 千万円
		農業集落排水事業	5 億 1 千万円	介護保険	100 億 8 千万円
		後期高齢者医療	17 億 4 千万円	佐久島診療所事業	4 千万円
企業会計	152 億円	病院事業	106 億円	水道事業	44 億円
合 計	1,015 億円			渡船事業	2 億円

■一般会計

収入の主なもの	市税	54%	国庫支出金	11%	県支出金	7%	地方交付税	6%
支出の主なもの	民生費	39%	教育費	11%	総務費	11%	土木費	10%
	衛生費	10%	公債費	9%				

「防災・減災対策」を市の最重要施策として、ハード、ソフト両面から安全・安心なまちづくりを進めます。

渡辺信行の3月本会議一般質問の概要

議題 人口増加策と定住促進について

問 西尾の魅力をPRした定住促進のための情報誌を発行しませんか。
答 人口の増減は、まちの活性化や経済に及ぼす影響が多大であるため情報誌の発行については今後検討します。

問 工場建設や住宅建設に係る各種規制緩和はどのように考えていますか。
答 雇用の創出や経済の活性化のため工場建設については可能な限り規制緩和に努めます。住宅建設については住み良い住環境を整備して定住促進に努めます。

議題 防災・減災対策について

問 防災対策の考えはどのようなですか。
答 南海トラフ巨大地震の発生が危惧される中、市の最重点課題と捉え予算を増額して各種対策に取り組めます。

問 市民の防災意識の高揚策と防災訓練のあり方、小中学生の防災教育をどのように考えていますか。
答 生命と財産を守るのは自身であるという意識の高揚を推進するとともに自主防災会などへの呼びかけや活かされる防災訓練・体験的な活動などの防災教育を実施します。

問 地震の揺れに対する市民の対策をどのように考えていますか。
答 揺れの対策も大きな課題であります。市民が耐震工事や家具の転倒防止など自ら生き延びる知恵と対策を行なっていただくよう推進します。

議題 総合運動場の建築計画について

問 現段階での建設予定時期、施設の内容、事業費はどのようなですか。
答 十数年後に着手し、野球場、陸上競技場、テニス場、ソフトボール場、多目的グラウンドなどの施設で約80億円と見込んでいます。

問 今後の進め方はどのように考えていますか。
答 検討する組織を設置して、基本構想を策定し、総合計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画への位置づけなどの手続きを進め、市民の意見をお聞きして基本計画を策定していきたいと考えています。

問 財政負担を考えた市民ニーズをどのように捉えていますか。
答 施設、規模、整備期間や費用などを示した上で市民ニーズを把握していくことも必要であると考えています。

問 有効活用するためにスポーツの普及振興策をどのように考えていますか。
答 行政とスポーツ団体が協働して、子どもから高齢者までがスポーツに参加する機会を充実させるなどスポーツ活動を推進するとともにトップレベルで活躍できるアスリートの育成など競技スポーツの振興を図っていきます。



お知らせ

◇パスポートの申請・受取窓口が市役所になりました。〈市民課〉

今までは県の旅券窓口で手続きしていましたが、4月1日から市役所での手続きになりました。窓口開設時間は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までです。

◇名鉄西尾・蒲郡線利用促進のため運賃補助があります。〈地域支援協働課〉

- ①親子等のふれあいの機会の提供、各種イベント等への参加の促進のため小学生以下のお子さんと保護者の方に西尾～蒲郡間の乗車券が無料交付されます。
- ②各種団体の育成と事業の活性化のため10人以上で西尾～蒲郡間を利用して実施した事業に対して運賃の補助が受けられます。

◇いこまいかーをご利用ください。〈地域支援協働課〉

自宅から住まいの小学校区にある最も近い駅又はバス停までです。利用時間は午前8時から午後5時までで、年末年始を除き運行しています。利用料は1回300円です。

◇電気自動車等の購入で補助があります。〈環境保全課〉

電気自動車やプラグインハイブリッド自動車を購入し新車登録した個人又は法人に対して1台につき10万円の補助金が受けられます。予算の50台分先着順です。

◇同報無線屋外子局を拡声器として利用できます。〈危機管理課〉

防災訓練の他に地域のイベントの案内や雨天等における行事の中止の連絡などに利用できます。

◇防災訓練・防災資機材等に補助が受けられます。〈危機管理課〉

各地域の自主防災会が行なう防災訓練に対して訓練費用の半額（世帯数に応じた上限あり）の補助が受けられます。また、自主防災会に対して防災倉庫の設置や防災資機材の配備、非常食の備蓄に要する経費の半額（上限10万円）の補助が受けられます。

◇高齢者にタクシー運賃の助成が受けられます。〈長寿課〉

75歳以上の1人暮らし高齢者（該当条件あり）が医療機関への通院等のためタクシーを利用する場合に1か月当たり3枚の初乗り運賃の助成が受けられます。

◇心身障害者にタクシー運賃の助成が受けられます。〈福祉課〉

障害があり公共交通機関を利用することが困難な人（該当条件あり）に、タクシーの初乗り運賃の助成が受けられます。1か月当たり3枚または医療機関の証明により6枚まで交付されます。

◇保育園・幼稚園の給食費が無料になりました。〈子ども課〉

保育園や幼稚園において、保育料とは別に徴収していました給食費が4月1日より無料になりました。



西尾市歴史公園